

八峰コミスク通信

色とりどりの落ち葉が見られる季節になりました。町内の二つの小学校では、学習発表会が行われ、たくさんの方の保護者の皆さんの前で堂々と学習の成果を発表しました。

峰浜小学校学習発表会（十月二十日）

「輝く笑顔 七十二人一人一人が主人公」をテーマに行われました。

それぞれの学年が、国語、体育、音楽などの授業での成果や修学旅行の思い出を、劇、演奏、演技やダンスなどで、堂々と発表しました。また、石川郷土芸能保存会の皆さんのご協力で、四、五年生の児童有志による石川駒踊りの発表がありました。学習発表会の最後は、全校児童がステージに立ち、全校合唱を披露しました。

一人一人が主人公になった発表に、参観にみえた、たくさんの方の保護者の皆さん、地域の方から盛大な拍手が送られました。

八森小学校学習発表会（十一月三日）

学習発表会のテーマは、「元氣100%で挑戦☆笑顔あふれる八森っ子！」。和太鼓クラブの元氣いっぱい、見事な演奏を皮切りに、全校児童が、これまで学習したことの結果を発表しました。

鍵盤ハーモニカやリコーダーの演奏、劇や音読、フラフープやマット運動の他、自分の夢を発表する学年もあり、



令和6年度
第12号
R6/11/8
CSデルクター
三浦

各学年とも演出を工夫し堂々と発表しました。最後は、参観にみえた保護者の皆さんの前で全校合唱を披露し、体育館に大きな歌声を響かせました。



地域と学校の連携・協働

なべっこ会（十月八日）

前日の雨の影響で、体育館で行いました。縦割り班で輪になり、五、六年生が、下級生のお世話をしながら、協力してきりたんぼ鍋を作りました。外でできなかつたのは残念ですが、体育館は、おいしそうな香りがいっぱい、全校児童に先生方も加わり、楽しい時間を過ごしました。



なお、延期になった秋のマラソン大会は、十日に行われました。

八峰中学校

三年生 オリジナル商品打合せ（十月十二日）

町内の三つの事業所を訪問しました。



十一月の町の文化祭で販売するオリジナル商品について、担当する生徒が訪問しました。自分たちのアイデアをどのように商品に生かしていくか、お店の方と話し合ったり、試食をしたりして、近付けていきました。また、二年生は、十七日に、名産品PRに関する取材と打合せを行いました。

峰浜小学校

六年生 しいたけの学習（十月二十四日）

シイタケ栽培に携わっている、JA青年部の高木さんが講師を務めてくださいました。菌床の殺菌から、保湿や温度管理など、栽培の毎日の仕事や、気を付けていることなどについて、映像を使って説明してくださいました。栽培について学んだあとは、一人一人にしいたけの菌床が渡され、校内で栽培しています。立派なしいたけができるのが楽しみです。



チューリップの球根植え（十月二十五日）

全校児童が参加しました。担当の委員会の児童による植え方の説明の後、学年ごとに分かれて、植え付け作業に取りかかりました。プランターの上に、道具を使って穴を開け、球根の向きに注意しながら丁寧に植え付けました。



児童からは、「来年の春、きれいな花が咲いてほしい。」「仲間と協力して植えることができました。」などの感想が述べられました。

マラソン記録会（十月二十九日）



開会式で、校長先生から、「元氣いっぱいの走りを楽しみにしている。」と励ましの言葉がありました。学年ごとに、全校児童が、目標達成を目指して走りました。たくさんの方の保護者の皆さんが一生懸命に走る子どもたちに大きな声援を送っていました。

閉会式では、各学年の一位の児童に、賞状が授与されました。